

職場体験新聞

岡山市・芳泉中2年 青木 真由



「働く」ことは学校では学べない!

職場体験新聞

平成26年
岡山市立芳泉中学校
2年D組31番
青木真由

職場体験の目的

なぜ中学2年生の私たちが職場体験へ行くのかという点を疑問に思った人も少なくはないはずだ。中学生最後の受験までかえり3年生からまだしもなぜ中学2年生?と実際私も思った。しかし理由は3つあり、

- 1.働くことを通して自分の将来について考え、たくましく生きる力を身につける
- 2.必要とされる資質や能力を身につけ、よりよき社会人となる学習をする
- 3.自他を大切にし、思いやりの心や協力する気持ちを育てる

以下のことから、共に生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、生き生きとした育生をめざす。また、ただ単に興味のある仕事を体験してみたいというだけでなく、自分の目標を達成させるようがんばりましょう。

開店時刻前のマルナカ

マルナカの開店時刻は10時分前。社会全員はその約3時間前から出勤し、全員で店内の在庫の追加をおこなったり、商品の整理をしたり、お店の駐車場のそうじをしていたことがわかった。また、チラシに合わせて商品の値段変更もおこなう。私は商品の整理をさせてもらっていたが、全員が開店前から1つ1つ丁寧に準備をさせている姿がとても心に残っている。マルナカは商品の入れ替えが大変なこともわかった。また、朝礼もあり、店長から連絡を受けた声と大きな声で接客五大用語の声掛けをする。大きな声で「ハキハキとさうじ」は接客の基本だと思いつくことができた大切なことだ。

お客様のために

お客様が買っている商品の場所と在庫をばあくし、お客様がチラシを忘れた時のためにレジへチラシをおいておく。
商品の品出しの時はお客様の目の届かないようにする。
関係者入口に入るときは、一礼してから中へ入る。
関係者入口から出る時は、大きな声で「いらっしゃいませ」と言う。

接客の基本

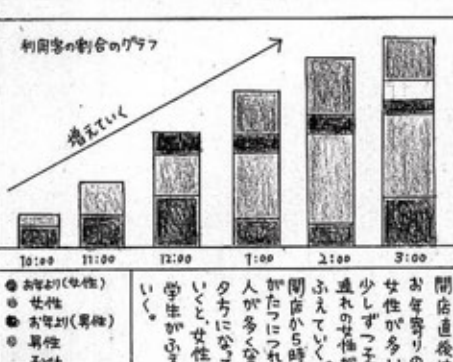
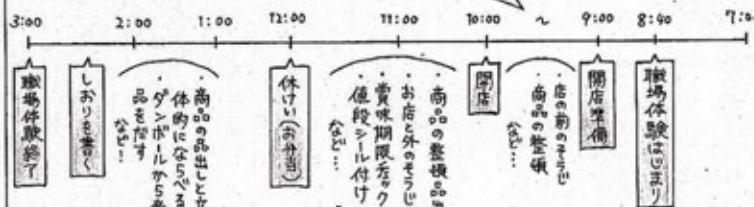
五大用語

あ ありがとうございます
お おまかせしました
い いらっしゃいませ
か かしこまりました
お おそれいます

しせい

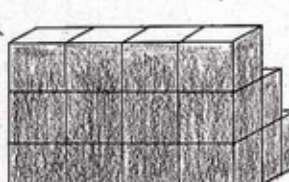
し しかりと
せ せすむのぼして
い いげんをもて

他にも...
あいさつ、言葉遣い、身だしなみなどがある。どれも基本なのでおぼえておこう。



知っていましたか?

商品の並べ方にもいろいろな種類と目的がある。
商品名がお客様に見えるように並べる。賞味期限はよいと前へ、おそろしく後ろへ。
立体陳列
お客様の目に整然と豊富に見せるための方法。



～ 目的の達成度 ～

- 1.働くことを通して自分の将来について考え、たくましく生きる力を身につける。
90点... 将来の夢ができた。
- 2.必要とされる資質や能力を身につけ、よりよき社会人となる学習をする。
70点... できることが増えた。
- 3.自他を大切にし、思いやりの心や協力する気持ちを育てる。
90点... 協力してできた。

職場体験で学んだこと
私が職場体験で学んだことは「責任」と「1つ1つの言動の大切さ」だ。自分が商品の整理や在庫のチェックや、賞味期限のチェック、レジでの計算をしたとき、間違っていないかを自分の責任にする。しかもその間違いはあやまってすぐ終わるものではない。どんなことでも、どんな小さなことでも慎重に責任をもち行動して、中途半端な気持ちではいけないことを私は店長の話を聞いて学んだことができた。

そしてもう一つは「1つ1つの言動の大切さ」だ。例えば「あいさつ」と「服装」もそうだが、あいさつを人にするのとだけでも気分がよくなる。そこから会話が生まれることもある。服装が整っていないとあまり好感はもてない。だが整っている「さん」と「さん」というイメージが付いたり、好感はもちやすい。この1つ1つの言動が、仕事場では自分だけでなく、その会社のイメージになってしまふ。お客様と会社を話しているときは、自分か会社の代表となるので、言動の1つ1つが大切になる。常に意識しておかなければならない。この2つは将来だけでなく、今の普段の生活にもいかせることができる。しっかりと活用していきたい。

寸評

開店準備時のスタッフの動きなど、職場体験で学んだことや感じたことをうまく絞って書いています。記事量とグラフ、イラスト、一日のスケジュールなどがバランスよく、とても読みやすいです。